



2025年3月期 第2四半期(中間期) 決算補足説明資料

2024年11月14日

株式会社レスター

<将来の見通しに関する注意事項>

このプレゼンテーションに掲載されている当社の現在の計画、見通し、戦略は、将来の業績に関する見通しであり、これらは現在入手可能な情報から得られた当社の判断に基づいております。実際の業績は、様々な外部要因、内部要因の変化により、これらの業績見通しとは異なる結果となる可能性があります。実際の業績に影響を与える重要な要素には、世界・日本経済の動向、急激な為替相場の変動並びに戦争・テロ活動、災害や伝染病の蔓延等があります。本資料・データの無断転用はご遠慮ください。

<お問い合わせ先>
レスター 広報・IR部

E-mail:irpr@restargp.com



2025年3月期 第2四半期 連結業績ハイライト

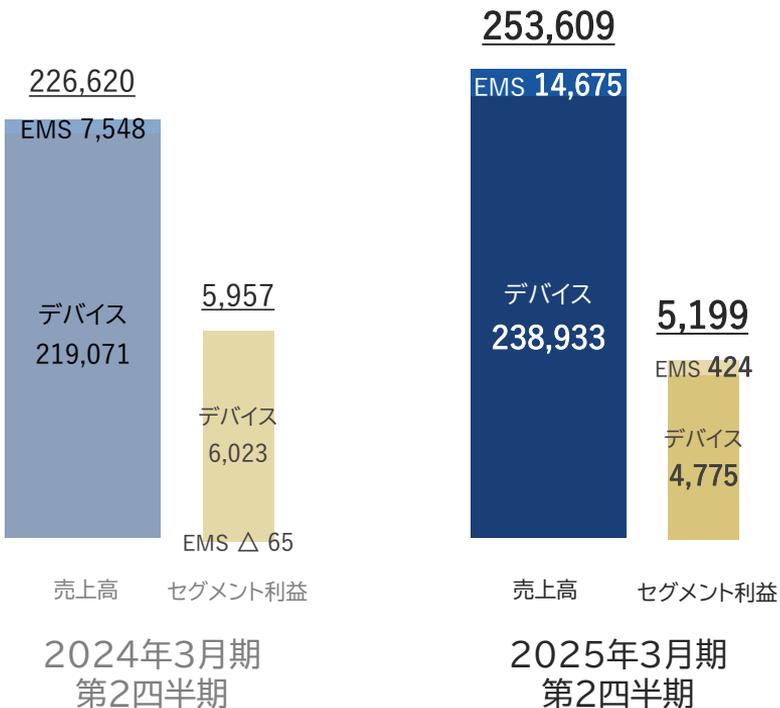
売上高は連結子会社化、デバイス事業における民生の高機能カメラ・PC関連および車載向けの伸長やEMS事業の業績改善により増収、営業利益はEMS、エコソリューション事業における増収はあったものの、デバイス事業における産業機器向けの減収や急激な円高の影響により減益、親会社株主に帰属する中間純利益は連結子会社の清算に伴う税効果により増益

- 売上高
連結子会社化(2023年7月株式会社レスターWPG、2024年1月株式会社レスターエンベデッドソリューションズ、2024年7月Restar Dexerials Hong Kong Limited)したことやデバイス事業における民生の高機能カメラ向けやPC関連さらには車載向けを中心とした売上の伸長、加えてスマートフォン市場の回復に伴うEMS事業の業績改善などにより増収(前年同期比 11.3%増)
- 営業利益
主にEMS事業やエコソリューション事業における増収などによる増益があったものの、デバイス事業における産業機器向けの減収や8月から9月にかけての急激な円高の影響により減益(前年同期比 3.8%減)
- 経常利益
主に為替差損の減少により増益(前年同期比 16.8%増)
- 親会社株主に帰属する中間純利益
2024年9月に実施した連結子会社の解散に伴う子会社清算損を計上したものの、当該清算に関連した税効果により増益(前年同期比 30.4%増)

単位:百万円	2024年3月期 第2四半期		2025年3月期 第2四半期		前年同期比	
	金額	売上比	金額	売上比	増減額	増減率
売上高	245,264	—	273,042	—	27,778	11.3%
売上総利益	22,019	9.0%	22,425	8.2%	405	1.8%
販売管理費	14,920	6.1%	15,598	5.7%	677	4.5%
営業利益	7,098	2.9%	6,826	2.5%	△272	△3.8%
経常利益	3,955	1.6%	4,621	1.7%	666	16.8%
親会社株主に帰属する 中間純利益	3,367	1.4%	4,391	1.6%	1,024	30.4%

デバイスビジネスユニット

(単位:百万円)



EMS

主力のスマートフォン向けが引き続き好調に推移し増収

デバイス

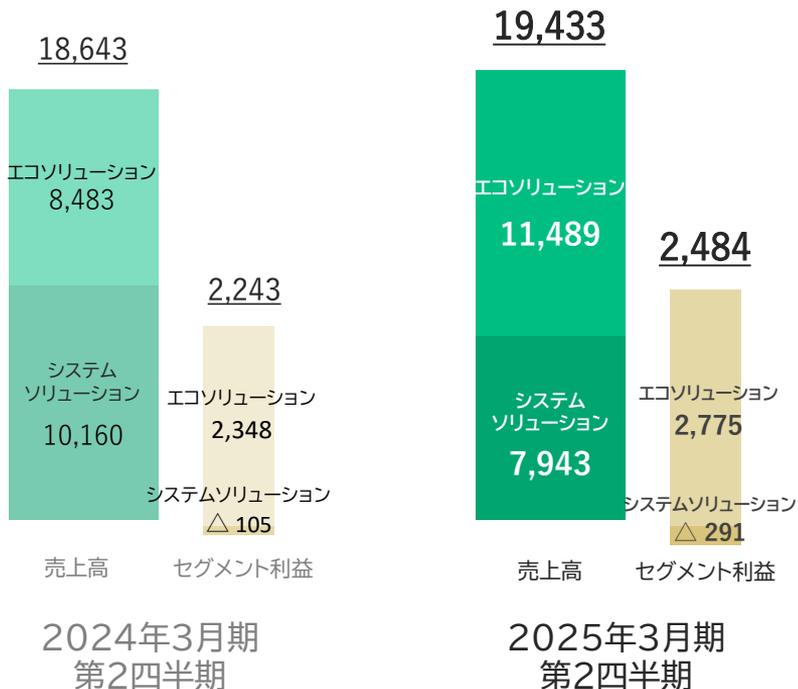
産業機器市場の回復が遅れている一方、連結子会社化(2023年7月株式会社レスターWPG、2024年1月株式会社レスターエンベドッドソリューションズ、2024年7月Restar Dexerials Hong Kong Limited)が寄与したことや民生の高機能カメラ向けやPC関連さらには車載向けを中心とした売上の伸長により増収

セグメント利益

EMS事業における増収による増益はあったものの、産業機器市場の回復が遅れていることに加えて8月から9月にかけての急激な円高の影響もあり減益

システムビジネスユニット

(単位:百万円)



エコソリューション

新電力における電力販売先の拡大および国内外における太陽光発電所の拡大やPPA(電力販売契約)の新規契約の増加もあり増収

システムソリューション

オフィス移転需要などで企業向けビジネス等が伸長したものの、放送関連向けや出入管理端末などのシステム機器における販売が低調に推移したことや、センサー関連ビジネスの一体強化を図るため、イメージセンシングビジネスをデバイス事業に移管したことなどにより全体では減収

セグメント利益

システムソリューション事業の減益があったものの、エコソリューション事業の増収により増益

連結貸借対照表

資産：繰延税金資産の増加、商品及び製品・未収入金・貸倒引当金の減少

負債：短期借入金の減少、長期借入金の増加

単位:百万円	2024年3月末	2024年9月末
資産の部		
流動資産	234,350	226,717
固定資産	57,353	65,022
資産合計	291,704	291,739
負債純資産の部		
流動負債	180,132	148,591
固定負債	20,547	41,373
純資産	91,024	101,775
負債純資産合計	291,704	291,739
自己資本比率	28.9%	30.9%

(単位:百万円)

現金及び現金同等物の期首残高

39,771

■ 営業活動によるCF

20,352

> 主に棚卸資産・売上債権・未収入金・固定化営業債権の減少

■ 投資活動によるCF

△1,925

> 主に有形固定資産の取得による支出、投資有価証券の償還による収入

■ 財務活動によるCF

△14,275

> 主に長期借入れによる収入、短期借入金の純減少による支出

■ 換算差額等

286

現金及び現金同等物の中間期末残高

44,210

単位:百万円	2025年3月期 通期見通し	2025年3月期 第2四半期	進捗率
	金額	金額	
売上高	560,000	273,042	48.7%
営業利益	16,000	6,826	42.6%
経常利益	10,500	4,621	44.0%
親会社株主に帰属する 純利益	8,000	4,391	54.8%

■2024年5月13日公表の通期業績見通しに変更ございません。

ビジネスユニット別業績進捗状況

単位:百万円		2025年3月期 通期見通し	2025年3月期 第2四半期	進捗率
		金額	金額	
売上高	デバイスBU	505,900	253,609	50.1%
	デバイス	477,900	238,933	49.9%
	EMS	28,000	14,675	52.4%
	システムBU	41,400	19,433	46.9%
	システムソリューション	22,500	7,943	35.3%
	エコソリューション	18,900	11,489	60.7%
	IT&SIerBU	12,700	—	—
	連結	560,000	273,042	48.7%
営業利益	デバイスBU	12,000	5,199	43.3%
	デバイス	11,100	4,775	43.0%
	EMS	900	424	47.1%
	システムBU	4,600	2,484	54.0%
	システムソリューション	700	△291	—
	エコソリューション	3,900	2,775	71.1%
	IT&SIerBU	500	—	—
	連結	16,000	6,826	42.6%

■ 2027年3月期を最終年度とする中期経営計画の期間の基本方針

- 安定的な株主還元の充実、成長領域への積極的な投資と財務健全性のバランスを考慮
- 連結株主資本配当率(DOE)4%以上
- 安定的且つ継続的に増配の実施
- 余剰資金については機動的な自社株買い

*DOE(Dividend on Equity):株主資本配当率 = 配当額÷株主資本 = 配当利回×PBR

株主資本をベースとするため、配当性向に比べて、利益のふれに対する影響が少なく、安定的な配当となります。

当社は、株主の皆様安心して長期保有いただけるよう、DOEを重要な指標として捉えて、株主還元を行ってまいります。

2025年3月期 配当予想	第2四半期末 60円	期末 60円	合計 120円
------------------	---------------	-----------	------------

レスターグループ 経営理念

Mission
ミッション

情報と技術で、新しい価値、サービスを創造・提供し、
社会の発展に貢献します

Vision
ビジョン

あらゆるニーズに対応できる
「エレクトロニクスの情報プラットフォーマー」を目指します

世界・社会貢献・共創と革新

Values
バリュー

多様な考えを受け入れ、共創を通じて、新しい文化や価値を創り出します
常に高い目標を掲げて、革新的な発想と情熱で、挑戦し続けます
活躍の場を世界へと広げ、持続可能な社会の発展に貢献します



株式会社レスター